

第3次千葉県青少年総合プラン 平成30年度事業評価シート

		事業NO	101
事業名	市町村児童虐待防止ネットワーク機能強化事業		
担当課・室・班名	児童家庭課	問合せ先(電話番号)	2357

1 事業の概要

柱	Ⅱ	基本目標	4	基本方策	⑨虐待・犯罪等の被害防止					
事業内容	専門的人材の確保が難しい地域における市町村児童虐待防止ネットワーク及び要保護児童対策地域協議会の機能強化を図るため、助言指導を行う専門家を県が派遣し、市町村児童虐待防止ネットワーク等の取組を支援する。									
当初予算額(千円)	H30年度	645	R元年度	960	R2年度		R3年度		R4年度	
決算額(千円)		652								
財源内訳	県単(○)	他財源	県単(○)	他財源	県単(○)	他財源	県単(○)	他財源	県単(○)	他財源
		1/2 国庫								

2 事業実績・評価等

(1)事業の実施結果

・本事業は、市町村要保護児童対策地域協議会の設置を推進していくことも目的としているが、平成30年度末において、県内54のすべての市町村に設置された。
 ・平成30年度は、16市町村に派遣した。

(2)事業の成果

・派遣した市町村からは、専門家から具体的な事例を通して助言を受けたことで、要対協のあり方、関係機関相互の連携の重要性や今後の取組の参考になったという意見をもらっている。

3 事業の課題・問題点、今後の方向性等

・アドバイザーである専門家の派遣調整を当課で行っているが、人材に限られており、調整等に苦慮している。そのため、アドバイザーの人材の発掘をしていく必要がある。
 ・本事業を活用する市町村が限定されつつあるため、より周知を図り、できるだけ多くの市町村の活用を推進していくことが重要となる。

○参考

関連指標	[地域における児童虐待への対応] 要保護児童対策地域協議会の設置数					目標	全市町村
	基準年(H29)	H30	R1	R2	R3	R4	
	53市町村	54市町村					

4 委員意見

5 担当課回答

--	--

第3次千葉県青少年総合プラン 平成30年度事業評価シート

事業NO	107
------	-----

事業名	自殺対策推進事業		
担当課・室・班名	健康づくり支援課	問合せ先(電話番号)	2668

1 事業の概要

柱	Ⅱ	基本目標	4	基本方策	⑨虐待・犯罪等の被害防止					
事業内容	インターネットの検索連動型広告を活用し、自殺に関連する言葉を検索した者に対して各種相談窓口情報を周知する。また、市町村等が実施する若年層向けの自殺対策事業に補助をする。									
当初予算額(千円)	H30年度	17,475	R元年度	16,695	R2年度		R3年度		R4年度	
決算額(千円)		15,787								
財源内訳	県単(○)	他財源	県単(○)	他財源	県単(○)	他財源	県単(○)	他財源	県単(○)	他財源
		一部国庫		一部国庫						

2 事業実績・評価等

(1) 事業の実施結果

・平成30年度は、検索連動型広告を通じた相談窓口等のホームページへのアクセスが7,736件あった。
 ・また、千葉県地域自殺対策強化事業費補助金により36市町村、6民間団体への補助を行い、地域における自殺対策の強化を図った。

(2) 事業の成果

・検索連動型広告は平成30年度から実施した。インターネット上で自殺をほのめかしたり、自殺の手段等を検索したりする傾向があると言われる若者を中心に、こころの健康や悩みなどの相談窓口情報を提供し自殺防止を図った。
 ・若年者対策事業に取り組む市町村、民間団体に補助を行い、地域における自殺対策の強化を図った。

3 事業の課題・問題点、今後の方向性等

・検索連動型広告について効果的に実施し、困った時、悩んだ時の相談機関を広く知ってもらい活用を促していく。
 ・市町村が自殺対策計画に基づいて実施する地域の実情に応じた自殺対策を推進していく。

○参考

関連指標	目標					
	基準年	H30	R1	R2	R3	R4

4 委員意見

5 担当課回答

--	--